



医療機関の皆様へ 「リエゾン」(Liaison)とは、フランス語で「連携・つなぐ」といった意味をもちます。
奈良医療センターは、地域の医療機関との連携を深め地域医療の推進に努めていきたいという思いで付けました。

奈良医療センターのエキスパートナース をご紹介します

現在6名のエキスパートナースが所属し、
患者・家族のニーズに合わせたきめ細やかなケアを院内で行っております。

皮膚排泄ケア認定看護師



皮膚排泄ケアとは、創傷（皮膚障害・下腿潰瘍・褥瘡）ストーマ造設患者の器具選択、セルフケア援助、失禁（コンチネンスケア）排尿、オムツの選択、C I C指導、尿失禁の看護です。皮膚、失禁、ストーマケアに関して専門的な知識・技術を用いた看護を提供いたします。

〔宇尾 ユミコ 東3階病棟〕

認知症看護認定看護師



患者様とのかかわりの中で『おかしいな。認知症かも…』と思うことはありませんか??徘徊、暴言・暴力、食事や内服の拒否、妄想、幻覚、不眠、不穏、術後せん妄などがある患者様への対応を一緒に考え、患者様にとって安心できる入院環境を整えて参ります。

〔中村 淳子 外来〕

フットケア看護師



フットケアは、足病変を予防するために活動しています。患者様の爪をどうして切ったらいいのかわからない、病棟で爪切りの演習を行ったり、鶏眼、魚の目があり、歩きにくそうにされている患者様に足のケアを行うと共に、その患者さんに合ったケアの方法を提案しています。

〔三瀬 恵子 東3階病棟〕

感染管理認定看護師



感染リスクを減らすための介入や、患者アウトカムの改善にむけた感染予防を目的に活動しています。感染予防対策、感染症患者様への対応、洗浄・消毒・滅菌、針刺し時の対応など、感染対策全般に関して相談に応じています。

〔西村 美樹 西バンビ病棟〕

緩和ケア認定看護師



がんの痛みや倦怠感といった身体的苦痛の緩和だけでなく、不安や恐れ、苦しみの意味といった精神的・スピチュアルな苦痛を抱えた患者様や、ご家族の苦痛について共に考え、苦痛が少しでも軽減できればと思っています。患者様の「その人らしさ」を大切にしたい看護を提供していきたいです。

〔山田 尚生 東3階病棟〕

摂食・嚥下障害看護認定看護師



当院には、摂食・嚥下に障害のある患者様がたくさんおられます。患者様が安全に楽しく口から食べられるように、支援していきたいと思っています。食べることや、口腔ケアなどの問題に対応して参ります。

〔志水 佳代 東バンビ病棟〕

平成24年度 病院全体目標
チーム医療を強化し、
信頼される病院づくりと健全経営を目指します